

ジャマイカ政治・経済月間情勢（2021年6月）

【要旨】

経済では、石油製品の価格が史上最高値に達し、地域経済に大きな影響をもたらしている。外交においては、当地において初のジャマイカとサウジアラビアの二国間協議が開催された。日・ジャマイカ関係では、ジャマイカ・オリンピックチームの鳥取県での事前キャンプの中止が発表された。スマートシティに関する藤原大使の投稿記事が掲載された。（6日付グリーナー紙）6月17日のESLウェビナーに藤原大使が登壇した。（27日付グリーナー紙）新型コロナウイルス関連では、新型コロナの影響により一時解雇となっていた80%の観光業従事者が職場復帰したことが明らかになった。

1 内政

対面授業再開の準備

ホルネス首相は、政府は新学期が開始する9月から対面授業を完全再開する準備を進めていると述べた。（14日付広報局）

2 経済

（1）ハリケーンへの備え

政府は、2021年ハリケーンシーズンに向けた準備の第一フェーズとして、下水管及び路肩の清掃に1億ドル投入する。（1日付広報局）

（2）石油価格、史上最高値記録

フィリップ・パウエル影の鉱業・エネルギー大臣（野党PNP）は、石油製品の価格が史上最高値に達し、地域経済に大きな打撃を与えると述べた。同影の大臣は政府に対し、消費者への負担を軽減するため、早急な石油製品への任意課税の解除を要請している。（23日付グリーナー紙）

3 外交

（1）EU・カリブ地域関係

EUは1日、気候変動の影響からの回復力や適応能力の強化において、カリブ地域を支援するため、カリブ気象機構（CMO）との連携を開始した。（2日付オブザーバー紙）

（2）国連・ジャマイカ関係

ズラブ・ポロリカシヴィリ国連・世界観光機関（UNWTO）事務局長は、24日に開催される第66回UNWTO米州地域委員会のため、ジャマイカに来訪する。ジャマイカは委員会の主催国で、議長も務める。（21日付オブザーバー紙）

(3) サウジアラビア・ジャマイカ関係

24日、当地において初のジャマイカとサウジアラビアの二国間協議が開催された。同協議は、オービン・ヒル経済成長・雇用創出大臣とアルカティーブ・サウジ観光大臣他との間で、経済成長促進のための投資促進や、新たな地域雇用の創出促進に焦点が当てられた。(29日付オブザーバー紙)

(4) 米・キューバ・ジャマイカ関係

リサ・ハナ野党スポークスパーソンは、数十年にわたるカリブ周辺地域における米国とキューバの通商禁止解除に係る交渉に、ジャマイカ政府は道義に基づいた仲介を行うべきであると求めた。(30日付グリーンナー紙)

4 日・ジャマイカ関係

(1) 対日本サッカー親善試合

ア 3日に札幌で予定されていたジャマイカ対日本のサッカー国際親善試合は、英国を拠点に活動する選手数名が、PCR検査の要件を満たさず、アムステルダムで足止めとなり、選手の人数不足のため中止となった。(アンダー24日本代表他との試合は予定通り実施された。)(1日付グリーンナー紙)

イ レゲエボーイズ(サッカージャマイカ代表)の専属医師は、選手たちは心身共に優れて健康であるとは言え、日本到着時に厳格な新型コロナ対策に対応しなければならなかったことは、精神的な負担となっただろうと述べた。(7日付オブザーバー紙)

(2) 経済特区

ア 藤原大使のスマートシティに関する投稿記事が掲載された。(6日付グリーンナー紙)

イ 大使は、6月17日に開催されたESL主催ウェビナーで、すべての人とモノをつなぎ、社会問題を解決するスマートシティの開発のアプローチを紹介した。(27日付グリーンナー紙)

(3) 東京オリンピック

ジャマイカ・オリンピック協会(JOA)は16日、鳥取県にて予定していたオリンピック選手団の事前キャンプを断念することを発表した。(19日付グリーンナー紙)

5 新型コロナウイルス関連

(1) 水際対策

ホルネス首相は1日、全ての旅行者に入国時における新型コロナ検査の陰性証明書の

提示を求めることを発表した。なお、新型コロナワクチンを完全に接種した旅行者は、（当地でPCRを受検すれば）通常14日間の自己隔離が8日間となる。（1日付グリーンナー紙）

（2） 各業界の回復

ア 政府は、夏に向けて限定的にエンターテイメント施設を再開させるため、関係者と適切なプロトコールへの合意形成を図った。（3日付広報局）

イ バートレット観光大臣は、新型コロナの影響により一時解雇となっていた80%の観光業従事者が職場復帰したことを明らかにした。（7日付グリーンナー紙）

（3） 変異種への対応

ジャマイカは、国内にも既に存在するであろう新型コロナ変異種の遺伝子配列を未だ確認できていない。3月にホルネス首相が変異種識別の機器の購入意思を示したが、機器は未だ到着していない。（6日付グリーンナー紙）

（4） ワクチン接種率

ジャマイカは、国内の新型コロナワクチンプログラムを開始して13週で、接種目標としている1,924,759人の8%（161,000人）のみが第一回目の接種を完了したと報告した。（10日付オブザーバー紙）

この資料は、ジャマイカの政治・経済情勢を中心に各種報道・発表をとりまとめたものですので、記載事項の信憑性まで確認したものではありません。

記載事項は、在ジャマイカ日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。